

厚生労働省和歌山労働局発表  
平成 25 年 3 月 1 日 (金)

担当	厚生労働省和歌山労働局
	職業安定部職業安定課
	課長 木村 孝
	労働市場情報官 石川 正義
電話	073(488)1160

## 一般職業紹介状況 (平成 25 年 1 月分)

**有効求人倍率 (季節調整値) は、前月より 0.01 ポイント低下の 0.88 倍で、11 か月ぶりに前月を下回った。**

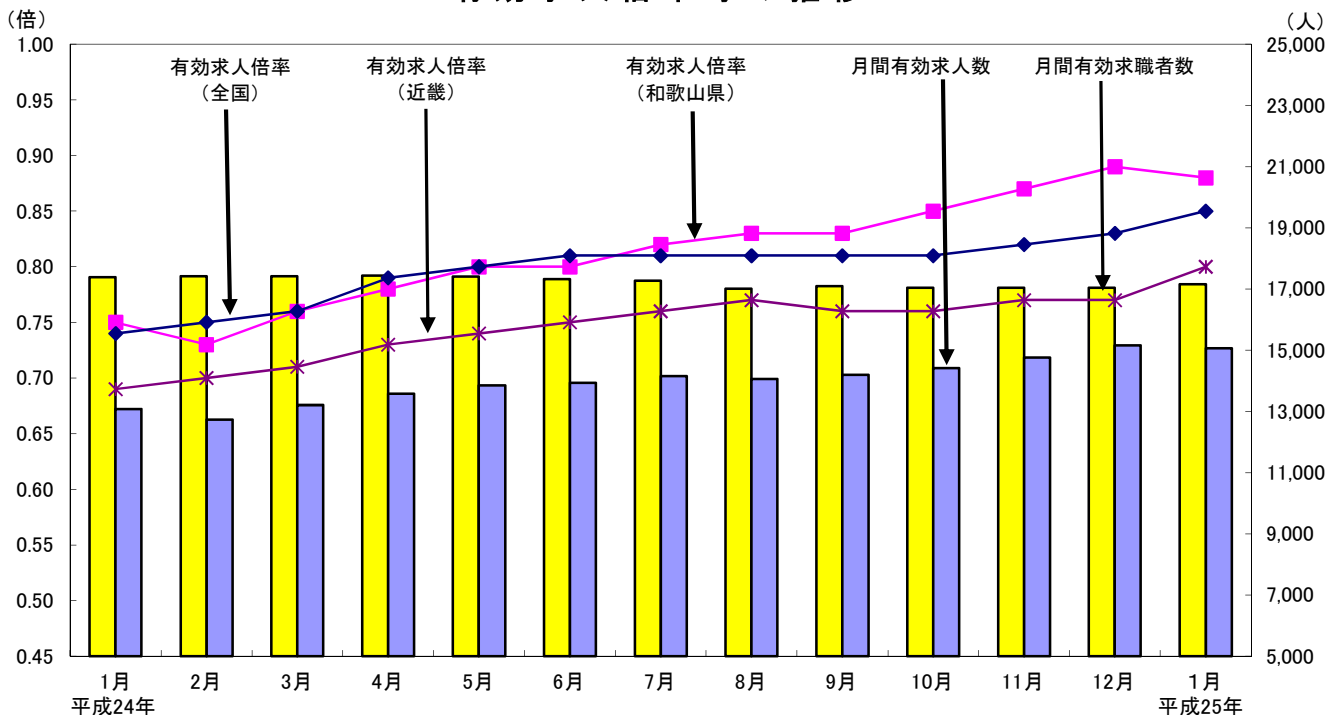
全国の有効求人倍率 (季節調整値) は 0.85 倍で、前月より 0.02 ポイント上昇。

近畿の有効求人倍率 (季節調整値) は 0.80 倍で、前月より 0.03 ポイント上昇。

新規求人倍率 (季節調整値) は 1.32 倍で、前月より 0.03 ポイント低下。

- ◎ 新規求人数 (原数値) は対前年同月比 12.7% 増。
- ◎ 新規求職者数 (原数値) は対前年同月比 4.2% 増。

### 有効求人倍率等の推移



(注) 有効求人倍率、月間有効求人数及び月間有効求職者数はすべて季節調整値。  
 季節調整値の平成24年12月以前の数値は新季節指数により改訂済。  
 有効求人倍率(折れ線グラフ)は左目盛。月間有効求人数及び月間有効求職者数(棒グラフ)は右目盛。

## 1 求人倍率の動き

新規求人倍率(季節調整値)は前月より0.03ポイント低下の1.32倍で、2か月連続で前月を下回った。

全国の新規求人倍率(季節調整値)は1.33倍で、前月より0.02ポイント低下。

近畿の新規求人倍率(季節調整値)は1.29倍で、前月より0.03ポイント上昇。

有効求人倍率(季節調整値)は0.88倍となり、前月を0.01ポイント下回った。

正社員有効求人倍率(原数値)は前年同月より0.05ポイント上昇の0.49倍で、31か月連続で前年同月を上回った。

## 2 求人の動き

- (1) 新規求人数(原数値)は5,988人で、前年同月比12.7%増(7か月連続増)となった。  
有効求人数(原数値)は14,565人で、前年同月比14.0%増(10か月連続増)となった。
- (2) 主な産業別に新規求人の増減(前年同月差)をみると、  
「卸売業,小売業」(234人増)、「医療,福祉」(135人増)、「サービス業」(111人増)、「情報通信業」(71人増)、「教育,学習支援業」(48人増)、「学術研究,専門・技術サービス業」(43人増)などで増加し、「宿泊業,飲食サービス業」(12人減)などは減少した。
- (3) 一般、パート別で新規求人の状況をみると、一般求人数は3,262人で前年同月比9.1%増、パート求人数は2,726人で前年同月比17.3%増となった。

## 3 求職者の動き

- (1) 新規求職者数(原数値)は4,625人で、前年同月比4.2%増(3か月ぶり増)となった。  
有効求職者数(原数値)は15,609人で、前年同月比1.7%減(22か月連続減)となった。
- (2) 新規求職者(パートを含む常用)を態様別にみると、在職者は1,061人で前年同月比16.9%増(2か月連続増)、離職者は2,929人で同6.4%増(4か月連続増)となり、離職者のうち事業主都合離職は711人で同11.1%増(4か月連続増)、自己都合離職は2,056人で同7.6%増(2か月ぶり増)、また、無業者は595人で同18.6%減(14か月連続減)となった。
- (3) 雇用保険の受給者実人員は4,276人で、前年同月比0.3%減(6か月連続減)となった。

## 4 就職者数の動き

安定所の紹介による就職者数は1,436人で、前年同月比3.0%増(3か月ぶり増)となった。

## 5 まとめ

原数値でみると、前年に比べ、有効求職者は22か月連続で減少しているが、新規求職者は3か月ぶりに増加となった。また、求人の動向をみると、新規、有効とも連続して増加しているが、有効求人倍率(季節調整値)は11か月ぶりに前月を下回った。雇用情勢は持ち直しの動きがみられるが、依然として厳しい状況にある。